2018 年の経済政策概要

田中　　修

はじめに

習近平総書記は 12 月 8 日、党中央政治局会議を開催し、2018 年の経済政策を分析・検討した。また、これに先立つ 6 日には党外人士座談会を開催している。本稿では、政治局会議と党外人士座談会における習近平総書記の重要講話の概要を紹介する。

１．党中央政治局会議（12 月 8 日）

18 回党大会以降、党中央が複雑な形勢を精確に把握し、科学的に判断し、正確に政策決定を行い、真に着実に実施に取り組んだことにより、わが国経済発展は歴史的な成果を得て、歴史的な変革が発生した。

サプライサイド構造改革は力強く推進され、経済構造には重大な変革が出現し、改革の全面深化は経済に一層の活力と強靭性をもたらし、わが国の経済実力はさらに新しい段階に上り、世界の経済成長の主要な動力源・安定装置となり、グローバル経済の発展への影響力・グローバルガバナンスへの発言権が大幅に上昇した。

生態文明建設の決意の大きさ・程度の大きさ・成果の大きさは未曾有のものであり、生態環境の状況は顕著に好転している。

個人所得の伸びは総体として経済成長より速く、基本公共サービスの均等化の程度は不断に高まり、人民の獲得感・幸福感は明らかに強まっている。

2018 年は 19 回党大会精神を貫徹するスタートの年であり、改革開放 40 周年であり、小康社会の全面的建設の決勝段階であり、第 13 次 5 ヵ年計画の実施において前半の成果を受けて後半を切り拓くカギとなる一年である。

来年の経済政策をしっかり行うには、19 回党大会精神を全面的に貫徹し、習近平新時代中国の特色ある社会主義思想を導きとし、経済政策に対する党の指導を強化しなければならない。安定の中で前進を求めるという政策の総基調を堅持し、新発展理念を堅持し、わが国社会の主要な矛盾の変化をしっかり押さえ、質の高い発展という要求に基づき、「五位一体」の総体的手配を統一的に企画推進し、「四つの全面」という戦略的手配を協調的に推進してなければならない。サプライサイド構造改革を主線とすることを堅持して、安定成長・改革促進・構造調整・民生優遇・リスク防止の各政策を統一的に企画推進し、改革開放の推進に力を入れ、マクロ・コントロールを刷新・整備し、質の変革・効率の変革・動力の変革を推進しなければならない。重大リスクの防止・解消、精確な脱貧困、汚染対策の堅塁攻略戦の方面で着実な進展を得て、予想を誘導・安定させ、民生を強化・改善し、

経済社会の持続的で健全な発展を促進しなければならない。

安定の中で前進を求めるという政策の総基調は、国政運営の重要原則であり、長期に堅持しなければならない。質の高い発展の推進は、現在及び今後一時期、発展の考え方を確定し、経済政策を制定し、マクロ・コントロールを実施するうえでの根本要求であり、これを深刻に認識し、全面的に理解し、真に実施しなければならない。

統一的に計画し、秩序立てて推進し、3大堅塁攻略戦に打ち勝つことを確保しなければならない。

①重大リスクを防止・解消するには、マクロのレバレッジ率を有効にコントロールし、実体経済への金融のサービス能力を増強し、リスク防止活動で積極的な成果を得なければならない。

②精確に脱貧困を行うには、とりわけ貧困な人口に狙いを定め精確に支援し、貧困が深刻な地域に向けて一層力を集中的に発揮し、貧困への支援・志への支援・知識面での支援を結びつけ、貧困人口の内生的な脱貧困の動力を奮い立たせ、貧困支援の成果を強固にし、脱貧困の質を高めなければならない。

③汚染対策は、主要汚染物質の排出総量を引き続き顕著に減少させ、生態環境の質の総体として改善しなければならない。

各政策を協調して推進すると同時に、重点政策への取組みに力を入れ、顕著な成果を勝ち取らなければならない。

サプライサイド構造改革を深化させ、各種市場主体の活力を奮い立たせ、農村振興戦略を実施し、地域の協調発展を推進し、全面的な開放の新たな枠組みの形成を推進し、民生の保障・改善の水準を高め、住宅制度改革と長期に有効なメカニズムの建設を加速し、より質の優れた生態産品を提供しなければならない。

経済政策に対する党の指導を全面的に強化・改善し、党中央の戦略手配と各要求を割り引くことなく実施しなければならない。

人事交替において、各レベルの党委員会は指導と統一的企画を強化し、人事交替が穏当に秩序立って、気風が清く正しくなることを確保し、正確な政治業績観を樹立し、地に足をつけて各政策を推進しなければならない。

年末において、各地方・各部門は、民生の保障・改善、生産の安全強化、公共安全の擁護、社会の安定維持等の関連政策を確実にしっかり行わなければならない。

２．党外人士座談会（12 月 6 日）

李克強総理が今年の経済政策の関連情況を説明し、党中央の来年の経済政策に関する考慮を紹介し、習近平総書記が重要講話を行った。

（１）出席者

①党中央・国務院側：習近平、李克強、張高麗、王滬寧、韓正、丁薛洋、劉鶴、尤権、周小川

②党外人士：民主諸党派主席、全国工商聯主席、林毅夫

（２）習近平総書記の重要講話

2018 年は 19 回党大会精神を貫徹するスタートの年であり、第 13 次 5 ヵ年計画実施において前半の成果を受け継ぎ後半を開拓するカギとなる 1 年である。経済政策は、新理念を貫徹し、新目標に焦点を合わせ、新手配を実施し、2020 年に小康社会を全面的に実現するために堅実な物質的基礎を打ち立てなければならない。

この 1 年、内外情勢の深刻で複雑な変化に対して、党中央は時機を判断し情勢を推し量って、科学的に把握し、「五位一体」の総体的な手配を統一的に企画推進し、「四つの全面」の戦略的手配を協調して推進し、新発展理念を導きとすることを堅持し、安定の中で前進を求めるという政策の総基調を堅持した。第 13 次 5 ヵ年計画を積極的に推進し、サプライサイド構造改革を推進し、脱貧困の堅塁攻略戦に断固として打ち勝った。経済発展は総体として平穏であり、安定の中で前進をみて、得た成績は人々を鼓舞するものであった。

18 回党大会以降、党・国家の事業は歴史的な成果を得て、歴史的な変革が発生したが、わが国の経済発展も歴史的な成果を得て、歴史的な変革が発生しており、その他の分野で発生した歴史的変革のために重要な物質的条件を提供した。

この 5 年､わが国経済の発展は極めて非凡なものであり､「実践―認識―再実践―再認識」のプロセスを経てきた。5 年の実践が証明するものは、党中央の経済情勢に対する判断、経済政策についての政策決定、発展の考え方に対する調整は、正確であったということである。

現段階の、わが国経済の基本的特徴は、まさに高速成長から質の高い発展に転換するという段階である。

質の高い発展を実現することは、経済社会の持続的で健全な発展を維持するための必然的要求であり、わが国社会の主要な矛盾の変化に適応し、社会主義現代化国家を全面的に建設するための必然的要求である。

質の高い発展は、我々が現在と今後一時期、発展の考え方を確定し、経済政策を制定し、マクロ・コントロールを実施するうえでの根本要求であり、これを深刻に認識し、全面的

に理解し、真に実施しなければならない。

私は、皆さんに次の3点を希望する。

①19回党大会が提起した重要思想・重要観点・重大判断・重大措置を深く学習・理解し、広範な構成員を誘導して、中国共産党と中国の特色ある社会主義に対する政治的共感を増進し、知恵とパワーを19回党大会が確定した目標・任務に凝集させ、新時代に中国の特色ある社会主義を堅持・発展させ、中華民族の偉大な復興を実現するよう共同して努力することを希望する。

②皆さんが特徴と優位性を十分発揮して、大局に融け込み、大局に奉仕し、大局を保障するなかで、職責を履行する切込み口・突破口を正確に見つけ、深く調査・研究を進め、真の知識・卓見を提起し、党委員会・政府の矛盾解消活動に協力して、団結し安定した社会環境を積極的に作り出すことを希望する。

③各民主党派が人事交替を契機に、多党で協力するという優良な伝統を継承・発揚し、政治交流を深め、思想・組織・制度とりわけ指導グループの建設を強化し、中国の特色ある社会主義への参政党の建設水準を高めるよう希望する。工商聯は、自身の建設を強化し、代表者の教育・育成をしっかり行うことを希望する。

（12月19日記）